

DEVE-LIBA CAREER 利用規約

本利用規約(以下「本規約」といいます。)は、DEVE-LIBA合同会社(以下「サービス提供者」といいます。)が提供するキャリア支援サービス(以下「本サービス」といいます。)のご利用に際して、利用者(以下「ユーザー」といいます。)にご同意いただく必要のある事項を定めたものです。ユーザーが本サービスを利用される際は、本規約が適用されます。

なお、本規約はサービス提供者が送る電子サインに署名した時点で同意されたものとみなされますので、必ず事前にご確認ください。

第1条(総則)

1. ユーザーは、本規約に従い、本サービスを利用するものとします。本規約に同意いただけない場合、本サービスの利用はできません。また、本サービスに関連してサービス提供者が運営するウェブサイト(ドメインが「deve-liba.jp」であるサービス提供者のウェブサイト、およびドメインや内容の変更後のウェブサイトを含みます)で配布、配信される文書等(以下「個別規約」といいます。)は、本規約の一部を構成します。個別規約が本規約と矛盾・抵触する場合、特段の定めがない限り、個別規約が優先して適用されます。
2. 個別規約とは、キャリア支援プログラムに関連する特定の利用条件を定めた規約であり、特定のコースやオプションサービスの利用規約を含むものとします。これらの個別規約には、本規約に基づく内容に加え、個別に定められた条件が適用されます。
3. 所定の方法に従ってユーザーが本規約に同意し、利用登録を完了した時点で、ユーザーとサービス提供者との間で、本規約を内容とする本サービスの利用契約(以下「サービス利用契約」といいます。)が成立します。
4. ユーザーは、サービス利用契約成立後、サービス提供者が定める利用料金の支払いをサービス提供者が確認した時点から、本サービスを利用できるものとします(ただし、第7条で定める無料相談を除きます)。

第2条(規約の変更)

1. サービス提供者は、以下のいずれかに該当する場合には、サービス提供者の裁量により、本規約および本サービスに関連する個別規約の内容を変更または追加(以下「変更等」といいます。)できるものとします。
 1. 変更等が、ユーザーがサービス利用契約を締結した目的に反せず、かつ、変更等の必要性や合理性、変更後の内容の妥当性があると認められる場合。
2. サービス提供者が本規約または個別規約を変更等した場合、変更後の規約の効力発生日までに、適切な方法でユーザーに変更内容を通知します。ユーザーが効力発生日以降に本サービスを利用した場合、またはサービス提供者が定める期間内に契約解除を行わなかった場合、ユーザーは変更同意したものとみなされます。

第3条(利用登録)

1. 本サービスの利用を希望される方は、本規約に同意し、サービス提供者が定める方法に従って情報を提供することで、利用登録の申請が可能です。申請後、サービス提供者は別途定める審査基準に基づき審査を行い、承諾する場合はその旨を通知いたします。
2. 利用希望者は、前項の申請にあたり、以下の事項に同意し、確認の上、申請を行う必要があります。
 1. 本サービスの利用に必要な登録手続きやソフトウェアのインストールを行うこと。
 2. 本サービスの利用に支障のない通信環境を整えていること。
3. サービス提供者は、以下に該当する場合、登録申請を拒否することがあります。
 1. 申請内容に虚偽、誤り、または記載漏れがある場合。
 2. クレジットカードの決済が承認されなかった場合。
 3. 同一人物が既に本サービスのアカウントを保有している場合。
 4. 申請者が過去に本サービスの利用停止措置を受けている、または現在も受けている場合。
 5. その他、サービス提供者が申請を適切でないと判断した場合。
4. サービス提供者は、利用登録の審査に必要な書類の提出を求めることがあり、申請者は速やかにこれを提出する必要があります。提出されない場合、サービス提供者は登録を拒否することができます。
5. 未成年者が、法定代理人の同意を得ずに本サービスを利用した場合、または成年と偽った場合、該当する法律行為は取り消すことができません。

第4条(登録情報の提供)

1. ユーザーは、利用登録時に真実かつ正確な情報を提供する必要があります。サービス提供者は、ユーザーが提供した登録情報を前提にサービスを提供します。登録情報に虚偽、誤り、または記載漏れがあった場合に生じた損害について、サービス提供者は一切の責任を負いません。
2. ユーザーは、登録情報に変更が生じた場合、14日以内にサービス提供者の定める方法で当該変更を通知し、必要な資料を提出する必要があります。
3. 前項の通知を怠ったことによりサービス提供者からの通知が到達しなかった場合、通常到達すべき時に到達したものとみなされます。

第5条(アカウントの管理)

1. ユーザーは、自己の責任においてアカウントを管理・保管するものとし、これを第三者に利用させることや、貸与、譲渡、名義変更、売買等を行ってはなりません。サービス提供者は、アカウントの一致を確認した場合、当該アカウントを保有するユーザーが本サービスを利用したものとみなします。
2. アカウント管理が不十分であったり、第三者による不正使用があった場合の損害については、ユーザーが全責任を負い、サービス提供者は一切の責任を負いません。
3. ユーザーは、アカウントが盗用された、または第三者に不正使用されたことが判明した場合、直ちにサービス提供者に通知し、サービス提供者からの指示に従うものとします。

第6条(本サービスの利用)

1. ユーザーは、利用登録が有効である期間内に限り、本規約の目的に沿い、かつ本規約に違反しない範囲で本サービスを利用することができます。
2. 本サービスの利用に必要なコンピューター、ソフトウェア、その他の機器や通信環境の準備および維持管理は、ユーザー自身の責任と費用負担で行うものとします。

第7条(無料相談)

ユーザーは、本サービスの利用登録が完了した日から、サービス提供者が定める回数分の無料相談を受けることができます。なお、無料相談の利用中においても、ユーザーは本規約を遵守して本サービスを利用するものとします。

第8条(本サービスの利用料金)

1. ユーザーは、サービス提供者ウェブサイトで定められた料金表に基づき、本サービスの利用料金を支払うものとします(ただし、前条に規定された無料相談は除きます)。
2. 利用料金は、以下のいずれかの方法で、翌月の利用料を毎月10日までに支払うものとします。
 1. クレジットカード
 2. 銀行振込
 3. その他、サービス提供者が指定する方法
3. 前項の利用料金等の支払が遅れた場合、ユーザーは、年14.6%の割合による遅延損害金をサービス提供者に支払うものとします。
4. ユーザーは、所定の登録手数料を支払うことで、コースの変更や追加購入を申請できます。サービス提供者がその申請を了承した場合、変更や追加が認められます。
5. サービス提供者は、特段の規定がない限り、理由の如何を問わず、受領した利用料金の返金義務を負いません。
6. サービス提供者は、いつでも本サービスの利用料金を変更でき、変更後の料金適用日の20日前までに通知します。ユーザーが解約手続きを行わない場合、変更に同意したものとみなされます。

第9条(個別ミーティング枠の付与)

1. サービス提供者は、ユーザーが受講するコースに応じて、個別ミーティング枠を付与します。ミーティング枠の付与数や付与条件は、サービス提供者が別途定める規定に従うものとします。
2. 個別ミーティング枠は毎月1日に1か月分が付与され、その有効期間は当月の月末までとします。
3. ユーザーは、誤操作その他の理由にかかわらず、既に消化された個別ミーティング枠の返還を請求することはできません。ただし、本規約に明示的に定められている場合を除きます。

4. サービス提供者は、法令に基づく必要がある場合を除き、ユーザーが取得したミーティング枠について払戻しを行いません。
5. ユーザーは、個別ミーティング枠を当人の目的以外で利用することはできず、他のユーザーや第三者と共有、合算、賃貸、担保提供、譲渡することはできません。

第10条(個別ミーティングの予約)

1. ユーザーは、サービス提供者が定める方法に従い、本サービスの個別ミーティングを予約するものとします。予約は、第9条第1項に基づき、ユーザーの保有する個別ミーティング枠を使用して行います。
2. 予約にかかわらず、キャンセルや無断欠席が多いユーザーに対しては、サービス提供者の判断で個別ミーティング枠を制限することがあります。
3. サービス提供者は、メンテナンス等の理由で、一定期間または時間帯にミーティングを休止することができ、その際は事前に通知します。
4. サービス提供者が定めたツールおよびサービス等のメンテナンス等の理由で、一定期間または時間帯にミーティングを休止することがあります。
5. サービス提供者はサービス提供者およびサービス提供者が定めたツール・サービスのメンテナンス等の理由で一定期間または時間帯に休止が発生したとしても、休止による返金や期間延長はいたしません。

第11条(定期ミーティングへの参加)

1. ユーザーは、事前に定められた定期ミーティングにサービス提供者が定めた方法で参加するものとします。
2. 不参加が多い場合、サービス提供者の判断で利用停止等の措置を講じることがあります。
3. サービス提供者または講師の都合でミーティングが実施できない場合は、個別ミーティング枠で補填します。
4. ユーザーの都合による不参加の場合、補填やその他の対応は行われません。

第12条(キャンセル等)

1. ユーザーが個別ミーティングをキャンセルする場合、レッスン開始時刻の2時間前までに、サービス提供者が定める方法で担当講師に通知するものとします。
2. 開始時刻の2時間以内のキャンセル、無断欠席、または開始後10分以上の遅刻(以下「無断欠席等」といいます)は、60分相当の個別ミーティングを受講したものとみなし、ミーティング枠が消化されます。
3. 無断欠席等を繰り返したユーザーに対し、サービス提供者は警告や改善指示を行うことができ、従わない場合は利用停止等の措置を講じることがあります。
4. 講師のやむを得ない事情で個別ミーティングが実施できない場合、そのミーティング枠は消化されません。

第13条(受講中に発生した成果物の著作権)

1. ユーザーは、本サービスを受講中に発生したプログラムコードやその他の著作物に関する著作権等を、サービス提供者が本サービスの運営や改善、宣伝等に利用できることに同意するものとします。
2. ユーザーは、これらの著作物に関し、サービス提供者およびサービス提供者の許諾を受けた者に対して著作権人格権を行使しないことに同意します。

第14条(チャットサポートの利用)

1. サービス提供者は、対象コースを購入したユーザーに対し、Mattermostを利用して講師にコース内容に関する質問ができるチャットサポートを提供します。提供対象コースや利用ルールはサービス提供者が別途定めるものとします。
2. チャットサポートの利用期間は、サービス提供者が別途定める期間内に限ります。
3. ユーザーは、受講期間が終了した場合、または解約等でサービス契約が終了した場合、チャットサポートの利用も終了することに予め同意します。
4. Mattermostに登録するメールアドレスや氏名は、サービス提供者が定める利用ルールに従う必要があります。ルールに反するアカウントは、チャットサポートの利用を停止される場合があります。
5. チャットサポートでの投稿においては、禁止事項に違反する行為が発見された場合、利用停止等の措置を行います。
6. ユーザーは、コース内容に関する質問のみ投稿でき、講師が関係ない質問と判断した場合は回答しないことがあります。
7. 講師がチャットサポートではなく、個別ミーティングでの指導が適していると判断した場合、個別ミーティングの予約を案内することができます。
8. 講師から個別ミーティングの提案を受けた場合、ユーザーはこれに従うものとします。
9. サービス提供者は、メンテナンス等の理由でチャットサポートを一時停止することがあり、可能な限り事前に停止日時を通知します。停止中に質問への返信がされないことに予め同意するものとします。また、停止期間中であっても返金や受講期間の延長は行いません。
10. ユーザーは、サービス提供者が定める利用ルールに従い、チャットサポートを利用するものとします。

第15条(就職・転職の促進)

1. ユーザーは、提携事業者から就職や転職のスカウトを目的とした連絡を受ける場合があることに予め同意するものとします。ただし、これらの連絡はサービス提供者を介さずに行われることがあります。
2. サービス提供者は、ユーザーの就職・転職支援を目的として、必要に応じてユーザーの連絡先等の情報を提携企業に提供する場合があり、ユーザーはこれに予め同意するものとします(個人情報保護法第2条に規定する個人情報を含む)。

第16条(副業案件の紹介)

1. サービス提供者は、ユーザーに副業案件を紹介することがありますが、ユーザーが副業できることを保証するものではありません。
2. 副業に関する判断はユーザー自身が行い、サービス提供者はユーザーの就業環境における副業禁止事項の有無や、トラブルが発生した場合の責任を負いません。
3. 案件の応募条件や要件は案件ごとに定め、紹介時に提示します。
4. 受注後の契約や納品の方法については、サービス提供者が別途定めるものに従うものとします。

第17条(提携サービスの提供)

1. ユーザーが提携事業者の提供するサービス(以下「提携サービス」)を利用する場合、本規約および提携事業者の規約や条件にも従うものとします。
2. サービス提供者は、提携サービスがユーザーの期待や目的に合致すること、不具合が発生しないことなどについて、一切の保証を行いません。
3. サービス提供者は、提携サービス利用に必要な範囲で、ユーザーの登録情報や端末情報を提携事業者に提供することがあり、ユーザーはこれに同意するものとします。

第18条(権利の帰属)

1. サービス提供者ウェブサイトおよび本サービスに関するすべての知的財産権は、サービス提供者またはサービス提供者にライセンスを許諾している者に帰属します。
2. サービス提供者は、ユーザーに対し、本サービス利用に必要な範囲での非独占的な利用を許諾しますが、第三者への再許諾は認められません。また、知的財産権の譲渡は含まれません。
3. 本サービス上で表示される商標やロゴについて、サービス提供者はユーザーや第三者に対してこれらの知的財産権を譲渡または許諾するものではありません。

第19条(禁止事項)

ユーザーは、本サービスの利用に際し、以下に定める禁止事項を行ってはなりません。また、第三者を通じてこれらの行為を行うことも禁止されています。

1. 法令や裁判所の判決、行政措置に違反する行為
2. 公序良俗に反する行為や社会的に不適切な行為
3. サービス提供者や第三者の権利を侵害する行為
4. 詐欺、脅迫等の不法行為
5. サービス提供者を介さずに講師と直接契約する行為
6. 講師や他のユーザーとの不適切な接触
7. 講師に対するハラスメント行為
8. 出会いや勧誘を目的とした行為
9. システムやネットワークに過度な負荷をかける行為
10. 不正アクセスやデータの不正操作
11. 無許可の宣伝や営業行為

12. サービス提供者や第三者を誹謗中傷する行為
13. 以下のような不適切な情報を提供・投稿する行為:
 1. 事実に反する情報
 2. 暴力的な表現を含む情報
 3. 有害なプログラムを含む情報
 4. わいせつな表現を含む情報
 5. 差別を助長する情報
 6. 自傷行為や薬物乱用を助長する情報
 7. 違法な勧誘や宣伝を含む情報
 8. 他人に不快感を与える情報
14. サービス提供者や他のユーザーになりすます行為
15. 無許可でサービス提供者コンテンツを複製・変更する行為
16. 反社会的勢力に関与する行為
17. 本規約やサービスの趣旨に反する行為
18. その他、サービス提供者が不適切と判断する行為

第20条(解約)

1. ユーザーは、所定の方法により、いつでもサービス利用契約を解約できます。解約後は本サービスの利用ができなくなり、保有する個別ミーティング枠はすべて消滅します。
2. 解約時にサービス提供者に対する債務が残っている場合、ユーザーはその全額を直ちに支払わなければなりません。
3. 解約後も、ユーザーはサービス提供者や第三者に対する義務や債務(損害賠償を含む)を免れるものではありません。
4. サービス提供者は、解約後もユーザーが提供した情報を保有・利用することができます。

第21条(規約違反の場合の措置等)

1. サービス提供者は、ユーザーが以下に該当する場合、通知なしにサービス利用契約の解除やアカウントの削除などの措置を取ることができます。
 1. 規約違反や違反の通報を受けた場合
 2. 利用料金の支払いが遅滞した場合
 3. 虚偽の情報が提供された場合
 4. 支払停止や破産手続きが行われた場合
 5. 死亡や後見開始の審判を受けた場合
 6. 法定代理人の同意を得ていない場合
 7. 14日間以上、サービス提供者の問い合わせに回答がない場合
 8. 反社会的勢力との関与がある場合
 9. その他、サービス提供者が必要と判断した場合
2. 利用停止等の後も、ユーザーはサービス提供者や第三者に対する義務や債務を免れるものではありません。
3. サービス提供者は、これらの措置によって生じた損害に対して一切の責任を負いません。

第22条(本サービスの変更、追加、廃止及び中断等)

1. サービス提供者は、事前通知なしに本サービスの内容を変更または追加できるものとします。
2. サービス提供者は、判断により本サービスの提供を終了する場合があります。その際は事前に適切な方法で通知しますが、緊急時にはこの限りではありません。
3. 以下の事由が発生した場合、事前通知なく本サービスを一時中断できるものとします。
 1. メンテナンスや修理の実施時
 2. システムへの負荷が集中した場合
 3. セキュリティ上の必要が生じた場合
 4. 提携サービスの中断時
 5. 電気通信事業者のサービス停止時
 6. 天災や不可抗力による困難時
 7. 法令に基づく措置の発生時
 8. その他、必要と判断された場合
4. サービス提供者は、上記措置によりユーザーに生じた損害について責任を負いません。

第23条(秘密保持)

1. ユーザーは、サービス提供者から秘密として開示された情報を、書面等での承諾がない限り秘密に保持するものとします。
2. サービス提供者から求められた場合、ユーザーは当該情報や関連資料を速やかに返却または廃棄しなければなりません。

第24条(ユーザーに関する情報の取扱い)

1. サービス提供者は、ユーザーから収集した情報(以下「ユーザー情報」)を、サービス提供者が定めるプライバシーポリシーに従い、適切に取り扱います。
2. サービス提供者は、ユーザー情報をサービス提供や運営のために利用し、個人を特定できない形で統計的に公開することができるものとし、ユーザーはこれに同意するものとします。
3. サービス提供者は、サービス利用状況を把握するため、IDFAやCookie等を使用し、利用情報を収集します。これらによる損害についてサービス提供者は責任を負いません。

第25条(損害賠償)

1. ユーザーが本規約に違反してサービス提供者に損害を与えた場合、全ての損害を賠償しなければなりません。
2. サービス提供者は、本サービスの利用に関連してユーザーが被った損害について、一切の責任を負いません。ただし、サービス提供者に故意または客観的に重大な過失がある場合に限り、ユーザーに発生した直接かつ通常の影響について、損害発生時点までにユーザーから受領した本サービス利用料金を上限として賠償いたします。

第26条(保証の否認及び免責事項)

1. サービス提供者は、本サービスが特定の目的に適合することや期待する効果を保証するものではありません。
2. 本サービスが全ての端末に対応していることを保証せず、OSのバージョンアップにより不具合が発生する可能性があります。
3. 提携事業者の規約変更によりサービスの利用が制限されることがあります。
4. ユーザー情報はクラウド上に保存されますが、完全な安全性は保証されません。
5. 本サービスに関する紛争が発生した場合、ユーザーが自己責任で解決するものとし、サービス提供者は一切関与しません。

第27条(連絡方法)

1. サービス提供者からユーザーへの連絡は、本サービス内での掲示、電子メール、SNSへの投稿など、サービス提供者が適当と判断する方法で行います。
2. 電子メールによる通知は、登録されたメールアドレスに送信された時点で到達したものとみなします。
3. ユーザーからサービス提供者への連絡は、指定のメールアドレスやオンラインフォームを通じて行うものとします。
4. サービス提供者は、ユーザーに対して広告・宣伝メールを配信することがあります。

第28条(権利義務の譲渡の禁止)

1. ユーザーは、サービス提供者の承諾がない限り、サービス利用契約に基づく権利や義務を第三者に譲渡できません。
2. サービス提供者が事業を譲渡した場合、サービスに関する権利や義務も譲受人に引き継がれます。

第29条(分離可能性)

1. 規約の一部が無効と判断された場合でも、その他の条項は引き続き有効とします。
2. 一部の条項が特定のユーザーに対して無効であっても、他のユーザーには影響しません。

第30条(協議)

1. 本規約に関する疑義や不明点が生じた場合、サービス提供者とユーザーは誠意をもって協議し、解決を図ります。
2. サービス提供者が協議の際に書面での合意を求めた場合、ユーザーはこれに従わなければなりません。

第31条(準拠法及び合意管轄)

本規約は日本法に準拠し、紛争については東京地方裁判所または東京簡易裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

【2024年10月01日 制定】

【2024年12月08日 改定】